

Press Release



暴力団との関係をどう断ち切るか

～元東京地検特捜部副部長などによる危機管理セミナー～

- ◆ フジサンケイグループの(株)エフシージー総合研究所(東京都江東区/社長: 小櫃眞佐己)は、企業・団体の広報担当者、総務担当者向けの危機管理セミナー「暴力団との関係をどう断ち切るか」を開催します。日時は、12月18日(水)の午後2時から5時10分まで、場所は、東京・内幸町の日本記者クラブ「宴会場」です。
- ◆ 政府の指針はもとより、すでに多くの企業が暴力団等の反社会的勢力との関係遮断を自社の企業倫理規定に盛り込んでいます。他方、実務面では、反社会的勢力の定義があいまいで、データベースも未整備です。知らぬうちに経済的な取引を行っていることもあります。さらに、取引の解消についても先方との訴訟を見据えての対応が必要です。
- ◆ セミナーでは、反社会的勢力の動向、不当要求の手口実態、さらに関係解消に向けた事例など、実務担当者が判断に迷うポイントを具体的に解説します。また、事前に参加者から無記名で個別具体的な質問を徴収し、講演後の質疑応答のコーナーの中で講師が答えるプログラムも用意します。
- ◆ 講師は、組織犯罪、外国人犯罪などの捜査指揮に当たった、元東京地検特捜部副部長で弁護士の若狭勝氏とゼネコン汚職や闇社会についての取材経験が豊富な産経新聞編集委員の宮本雅史氏です。参加者全員に、若狭勝氏サイン入りの著書「ニュースで鍛える善悪の整理術」をプレゼントいたします。
- ◆ 本セミナーの受講料(税込み)は、お一人20,000円(一般)です。受講のお申し込みは、弊社ウェブサイト (http://www.fcg-r.co.jp/research/open/index_131218.html)からいただけます。なお、お電話でのお問い合わせは、情報調査部・セミナー事務局 03-6891-8501にて承ります。
- ◆ エフシージー総合研究所の情報調査部門は、Fujisankei Communications Group のメディアグループ機能を最大限に生かし、一般企業や各種団体の広報活動を支援するコンサルテーションのほか、セミナーを随時開催しております。

【お問い合わせ】 株式会社エフシージー総合研究所

東京都江東区青海1-1-20 ダイバーシティ東京オフィスタワー6F

☎ 03-6891-8501 広報担当：大島

危機管理セミナー「暴力団との関係をどう断ち切るか」

- 日 時: 2013年12月18日(水)午後2時~5時10分
- 会 場: 日本記者クラブ 宴会場 東京都千代田区内幸町2-2-1日本プレスセンタービル9階
- 参加費(税込み) 一般=20,000円 / フジサンケイ広報フォーラム会員=15,000円
- お申込方法: 別紙受講申込書をファクスでお送りいただくか、弊社ホームページからお申し込みください。お申し込み受け付け後に、当社事務局より確認の連絡をさせていただきます。

《プログラム》

<p>14:00~15:30</p>	<p>●企業における暴力団排除の取り組み —巧妙化する手口、排除の実務動向、関係解消事例など</p> <p>【講 師】弁護士（元東京地検特捜部副部長）若狭 勝氏</p> <p>(15:00~15:30)質疑応答コーナー ご参加いただいた皆さまからは、事前に、無記名でご質問をお受けいたします。</p>
<p>15:30~15:40</p>	<p>休 憩 (10分)</p>
<p>15:40~17:10</p>	<p>●暴力団の情勢・実態 —全国の組織勢力、団員の実態、警察の取り組みなど</p> <p>【講 師】産経新聞東京本社編集委員 宮本 雅史氏</p> <p>(16:40~17:10)質疑応答コーナー ご参加いただいた皆さまからは、事前に、無記名でご質問をお受けいたします。</p>

〔講師プロフィール〕

■若狭 勝(わかさ・まさる)氏

弁護士(第一東京弁護士会所属)

1983年東京地検検事に任官。以後、福島地検検事、横浜地検検事などを経て、98年東京地検特捜部副班長(背任・公職選挙法違反事件などの捜査)。2003年同地検特捜部班長(特別背任・法人税法違反および政治資金規正法違反事件などの捜査)。04年同地検特捜部副部長(政治資金規正法違反・贈収賄および談合事件などの捜査指揮)。07年7月東京高等検察庁検事(裁判員裁判広報活動などに従事)。07年10月東京地検公安部長(組織犯罪・麻薬犯罪および外国人犯罪などの捜査指揮)。09年検事退官、弁護士登録(第一東京弁護士会)。13年弁護士法人若狭・高橋法律事務所を創立。刑事案件だけでなく、企業・組織内の不正調査やトラブル・不祥事、企業防衛、株主総会対応なども扱っている。

■宮本 雅史(みやもと・まさふみ)氏

産経新聞東京本社編集委員

1953年和歌山県生まれ。慶應義塾大学法学部卒業後、産経新聞社入社。90年米国・ハーバード大学国際問題研究所に訪問研究員として留学。元ジョセフ・ケネディ下院議員(故ロバート・ケネディ司法長官の長男)秘書。93年、ゼネコン汚職事件のスクープで日本新聞協会賞を受賞。司法クラブキャップ、警視庁記者クラブキャップ、東京本社社会部次長、バンコク支局長、社会部編集委員などを経て一時退社。その後、書籍編集者、フリージャーナリストを経て、産経新聞社に復社。社会部編集委員などを経て、2009年10月から13年9月まで那覇支局長。現在、産経新聞東京本社編集委員。

主な著書:『「特攻」と遺族の戦後』『真実無罪——特捜検察との攻防』『海の特攻「回天」』『報道されない沖縄』(以上、角川学芸出版)、『検察の疲労』『歪んだ正義——特捜検察の語られざる真相』『「電池が切れるまで」の仲間たち』(以上、角川文庫)『電池が切れるまで』(角川つばさ文庫)などがある。